

平成20年度 決算報告書  
(第5期)

国立大学法人鳥取大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,319	11,319	-	
施設整備費補助金	2,096	2,192	96	(注1)
補助金等収入	273	543	270	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	52	52	-	
自己収入	17,155	19,295	2,141	
授業料、入学料及び検定料収入	3,693	3,683	△9	(注3)
附属病院収入	13,136	15,228	2,092	(注4)
雑収入	326	384	58	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,384	1,613	229	(注6)
引当金取崩	1	0	△0	
長期借入金	1,997	1,970	△27	(注7)
承継剰余金	206	-	△206	(注8)
目的積立金取崩	720	297	△422	(注9)
計	35,203	37,285	2,082	
支出				
業務費	23,598	25,126	1,528	
教育研究経費	12,417	11,881	△535	(注10)
診療経費	11,181	13,245	2,063	(注11)
一般管理費	3,197	3,140	△56	(注12)
施設整備費	4,145	4,215	69	(注1、注7と同じ)
補助金等	273	543	270	(注2と同じ)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,384	1,443	58	(注13)
長期借入金償還金	2,400	2,399	△0	
国からの承継賠償金支払金	206	-	△206	(注8と同じ)
計	35,203	36,868	1,666	
収入-支出	-	416	416	

○予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、当初予定していなかった事業(学生教育用施設整備)が措置されたことにより、予算金額に比して決算金額が96百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算額に計上していなかった研究拠点形成費等補助金(グローバルCOEプログラム)等の受入により予算金額に比して決算金額が270百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、平成21年度入学者に係る授業料の前納額が少額であったことから、予算金額に比して決算金額が9百万円少額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、手術件数の増、ICU病棟の増床による増収等により予算金額に比して決算金額が2,092百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、主として研究関連収入、動物病院収入等の増収により予算金額に比して決算金額が58百万円多額となっています。
- (注6) 予算段階では予定していなかった民間等からの寄附金、受託・共同研究の獲得に努めたため、予算金額に比して229百万円決算金額が多額となっています。
- (注7) 長期借入金については、事業計画の変更による借入額の減少により予算金額に比して決算金額が27百万円少額となっています。
- (注8) 承継剰余金については、訴訟等の結果が確定しなかったため、予算金額に比して決算金額が206百万円少額となっています。

- (注9) 目的積立金取崩については、執行計画を見直したことにより予算金額に比して決算金額が422百万円少額となっております。
- (注10) 教育研究経費については、経費の節減、人件費の抑制等により予算金額に比して決算金額が535百万円少額となっております。
- (注11) 診療経費については、附属病院収入の増収に伴う経費、退職手当の増により予算金額に比して決算金額が2,063百万円多額となっております。
- (注12) 一般管理費については、人件費の抑制、退職手当の減等により予算金額に比して決算金額が56百万円少額となっております。
- (注13) (注6)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が58百万円多額となっております。

○「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」のうち、前年度よりの繰越額からの使用額92百万円。

○決算額と損益計算書上の計上額との差異について

教育研究経費、診療経費、一般管理費の決算額と損益計算書上の計上額との差の主なものは、固定資産取得に関わる支出であります。

○記載金額の表示について

記載している決算額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。